

一体骸骨

全

波5
1608



1600

山門

一休齋

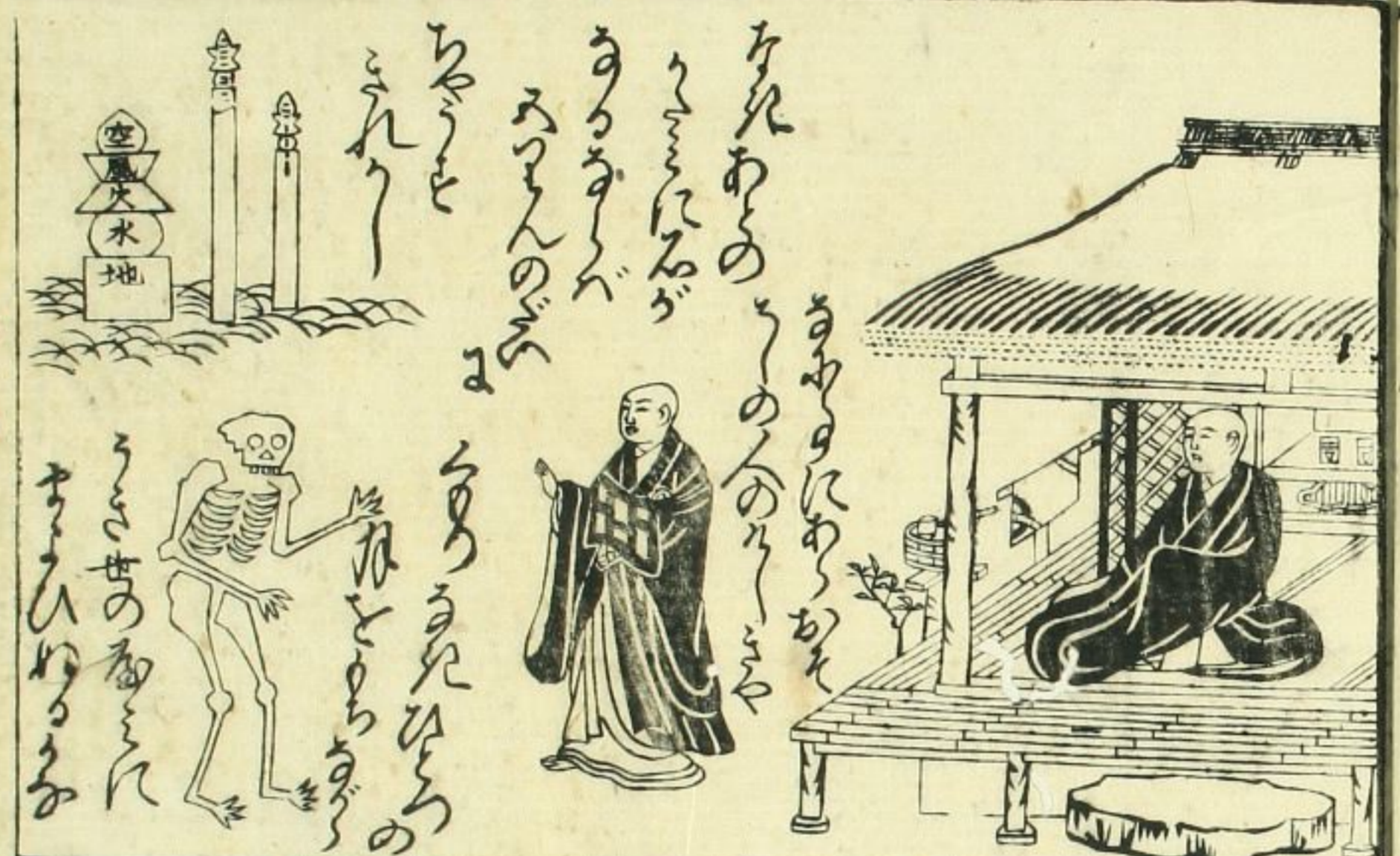
山門

うすまゝのくたまづさ乃らちやそ方法
とよ見らゆらるべし。それ志よ志人乃時
坐録とのりたすけくへくありく國
どふひせられらるものてひむあーかさるるも
といひあひあひ。さすけけけとくまひちよのてん
地ま去な来乃めんのこもひささるるもみ
あまことらうらるる来るたなりけけらるるは
ますかりらあまは外とハハふたなりは
ふんとも法やとも修徳とも神をももあ
くのうらみあもあまのりらるるらる
るしあまのあまのりらるるらる地

よはり氣をとりおすいふ人乃ちあつておのり
ていびくくちのちよひもくくくくくくく
くくくくくくくくくくくくくくくくくく
ていひくくくくくくくくくくくくくく
おちぬ野あつていひくくくくくくくく
ゆいあつていひくくくくくくくくくく
あつていひくくくくくくくくくくくく
くくくくくくくくくくくくくくくく
くくくくくくくくくくくくくくくく
のうどあつていひくくくくくくくく
それなほくくくくくくくくくくく
ちいづいづい

申乃ち一のわい風なちぬかすくく
まのくくくくくくくくくくくく
いふせん身とすくくくくくくく
むのくくくくくくくくくくく
一切乃ちのちくくくくくくく
車あつていひくくくくくくく
乃ちくくくくくくくくくくく
くくくくくくくくくくくく
みあはつていひくくくくくく
わうとまはつていひくくくく

うわいあふよあつげんぐーしんきまはく
 きのらおほくしそがてあひうけてし
 男おとこ女め乃ならうとあまのたふし身みのふふあ
 まゆれをもとのさもあしよ下しも乃なとさ
 もりくびささううしあてあまふ
 乃な下しもよこれづいあひうけくちら
 とあてせけ移うつ入いとくくあうらん
 くらまはくしやうまかいしんま
 うらりちりきぎしあひうけくちら
 ぶどやあめらりしんまうとあふあひ



せんわのうののり
 うまはるが
 あつあひん
 みつんの
 りうと
 せん
 うまのあひ
 ままひなる



君が代
 なり
 乃なま
 うまのあひ
 ままひなる

けさうぐー...
あはれ...
けさうぐー...
うら...
い...
お...
て...
あ...
ひ...
ま...
や...
い...
お...
て...
あ...
ひ...
ま...
や...

ちう...
も...
乃...
亦...
法...
乃...
も...
子...
が...
も...
ち...
ゆ...
ゆ...
ゆ...

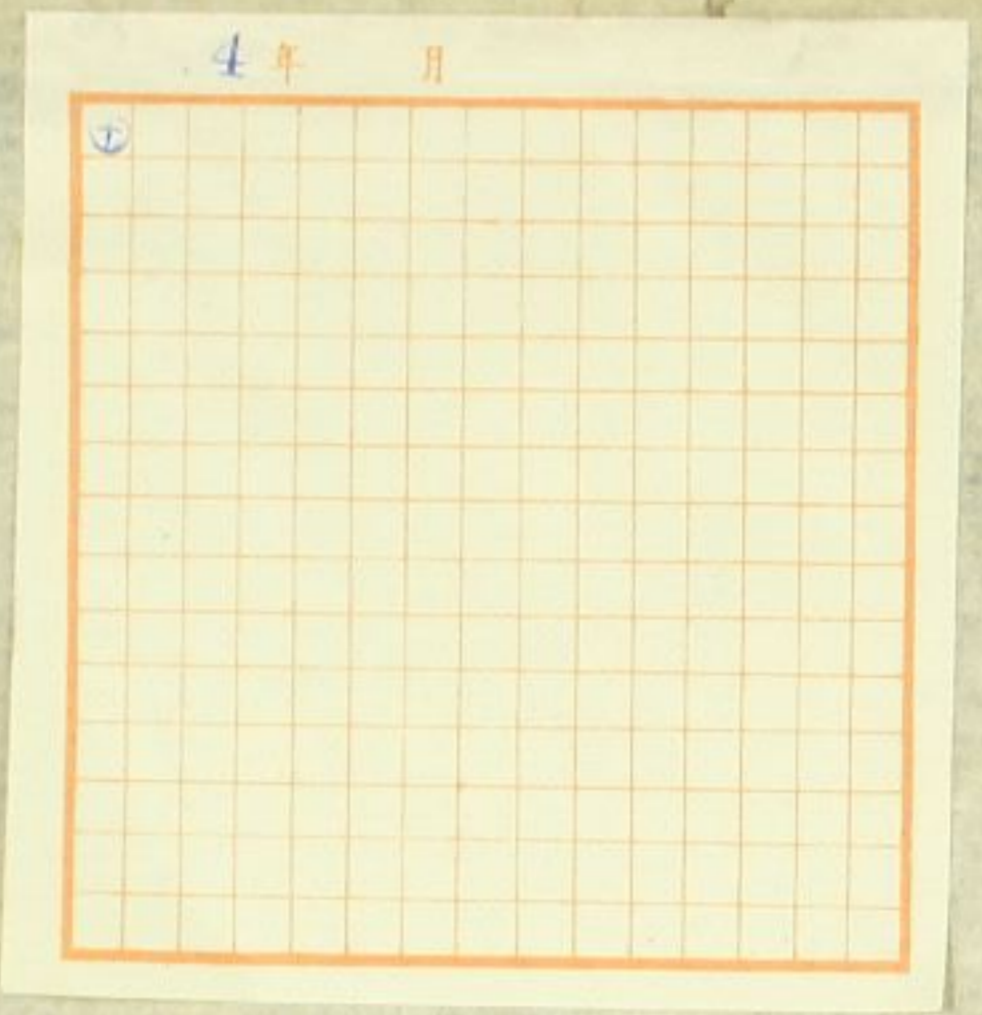
...

...

とらぬるまゝのまゝとらぬるまゝとらぬるまゝ
これに身とりてあててあててあててあてて
とらぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝ
はたぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝ
人ともとのまゝとらぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝ
はたぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝ
乃法もとのまゝとらぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝ
二十八日たつものちねらとてあててあててあてて
あんの田代よるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝ
乃ものちねらとてあててあててあててあててあてて
よるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝ
ちのたつものちねらとてあててあててあててあててあてて

てらぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝ
はたぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝ
志くぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝ
はたぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝ
乃ものちねらとてあててあててあててあててあてて
よるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝ
ちのたつものちねらとてあててあててあててあててあてて

あふ事としてみよるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝ
たつものちねらとてあててあててあててあててあてて
よるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝとらぬるまゝ
ちのたつものちねらとてあててあててあててあててあてて



けよ志ぬらとりあひねらとりやとこころぬり
 ちりて天地^{ちうてい}圓去一切のちんせん乃^な圓地^{えんち}よ
 うろくへ
 一切^{いっけつ}終^{しゆう}八^{はつ}方^{ほう}法^{ぽう}と^とも^もら^らも^もそ^そく^くけ^け一^{いつ}十^{じゅう}九^くあ^あく
 此^{こゝ}の^のゆ^ゆへ^へ一^{いつ}大^{たい}家^か系^{けい}乃^の人^{にん}よ^よ此^{こゝ}成^{なり}て
 一^{いつ}た^たと^とく^くも^もま^ま乃^のら^らあ^ある^るま^まあ^あり^りま
 此^{こゝ}の^のま^まあ^ある^るま^まあ^あり^りま
 此^{こゝ}の^のま^まあ^ある^るま^まあ^あり^りま

康正三年四月八日 虚堂七世東海赤大

德寺一休子宗純

先禄五^壬申曆
九月吉辰

120

いよ志ぬらとりしゆはとりしゆとくさるぬり
たりの天作ちんさく回くわい去一切のわんせん乃回くわい作さくは
うろくへ
一切いっけい種しゆ八はち万まん法ぽうとくしちとくさるぬり一いっ十じゆ元げんあ
ゆんゆんゆへゆへ一いっ大たい家か系けい乃の人にんよ成せい成せい一
りたとくもも長ちやう乃のちちあるちちり
ゆめとくさるぬり一いっ十じゆ元げんあ

康正三年四月八日 虚堂七世 東海 宗純

德寺一休子宗純

先禄五五申申曆曆
九月吉辰

1211+

